

令和5年3月に閣議決定された「公的統計の整備に関する基本的な計画」においては、公的統計の総合的な品質(有用性及び信頼性)確保・向上が謳われており、各府省には主体的な品質管理の取組みが求められているところ。

## 主な統計の総合的品質管理のための具体的な取組み

### ○PDCAサイクルの定着

#### PDCA点検評価ガイドライン (統計行政推進会議申合せ 令和2年7月)

各府省におけるPDCAサイクルの確立を通じ、調査計画を中心とする統計作成プロセスの不断の改善・透明化等を推進し、統計の品質確保を図るための標準的な指針

### ○業務マニュアルの整備・更新等

#### 統計作成ガイドブック(総務省 令和5年4月)

統計の品質確保等を支援することを目的として、各府省が作成する業務マニュアル・手順書等に必要な項目(品質管理上の要求事項)を確認できる便覧、参考図書

### ○統計作成プロセス診断(令和5年8月以降本格実施)

PDCAサイクルの体系的かつ効果的な実行を通じ、継続的な品質管理の取組の更なる充実・実効性確保が図られ、統計作成プロセスの水準の向上につながるよう、総務省において採用された統計監理官が、専門的かつ客観的立場から、必要とされる確認等を行い、その結果に基づき、統計作成府省に助言等を行う活動

**PDCA点検評価による自己評価及び業務マニュアルを基に統計監理官が統計作成プロセスを確認**

# (参考)売上高を用いた層化抽出のイメージ 前回研究会資料抜粋

⇒品質保証の取組みにあたり、まずは利活用状況の把握を行った。  
 なお、現在、検討を行っている売上高を用いた層化抽出の導入にあたり、資本金規模区分の集約も想定していることから、特に同区分の利活用状況に着目した

## ○現状

資本金規模による層化

1千万円未満	1千万円以上 2千万円未満	2千万円以上 5千万円未満	5千万円以上 1億円未満	1億円以上 5億円未満	5億円以上 10億円未満	10億円以上
標本	標本	標本	標本	標本	悉皆	悉皆

× 45業種



## ○変更後イメージ

資本金規模による層化

売上高規模による  
層化を検討

	1千万円未満	1千万円以上 2千万円未満	2千万円以上 5千万円未満	5千万円以上 1億円未満	1億円以上 5億円未満	5億円以上 10億円未満	10億円以上
上位層	悉皆 又は 標本	悉皆 又は 標本	悉皆 又は 標本	悉皆 又は 標本	悉皆	悉皆	悉皆
下位層	標本	標本	標本	標本	標本		
不詳	標本	標本	標本	標本	標本		

× 45業種



資本金規模による層化の集約も検討

## その他 法人企業統計の利活用状況(報告事項)

- ・ 官・民ともに広く調査結果が活用されている。  
(国が給付する手当や給付金等の算定根拠としての利用はなかった。)
- ・ 民間企業全体の景気動向(収益・設備投資動向)等を把握するため利用が多い。  
(月例経済報告、2次QE、景気動向指数等含む)
- ・ 労働分配率などの財務指標や内部留保(利益剰余金)などの貸借対照表項目の利用もみられた。
- ・ 学術的な利用も多くみられた。(必要に応じ、統計法33条による調査票情報の提供も実施。)
- ・ 資本金規模別結果の利用については、大企業(10億円以上)、中小企業(1千万円以上1億円未満)としての利用が多く、資本金1千万円以上2千万円未満、2千万円以上5千万円未満、5千万円以上1億円未満の結果について、直接的に利用している事例はみられなかった。

⇒ 今後は、社会情勢の変化による利活用ニーズの把握や潜在的な利活用者に対する利用可能性の周知等が課題

資本金規模別結果表章については、「1千万円以上2千万円未満」、「2千万円以上5千万円未満」、「5千万円以上1億円未満」の資本金区分の集約に大きな支障はないと考えられる。